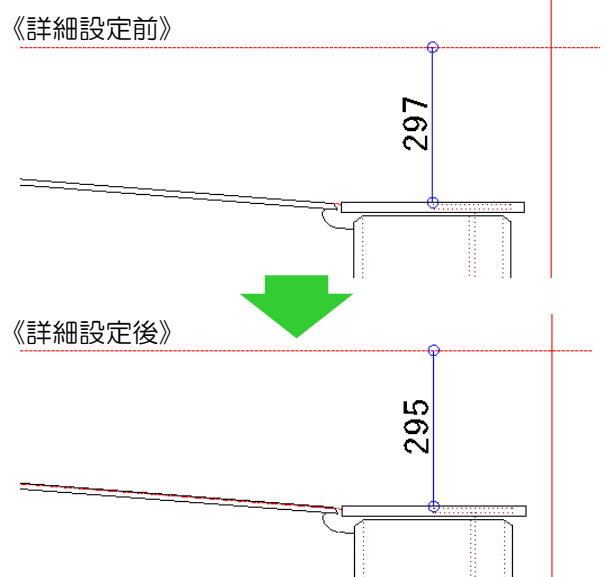
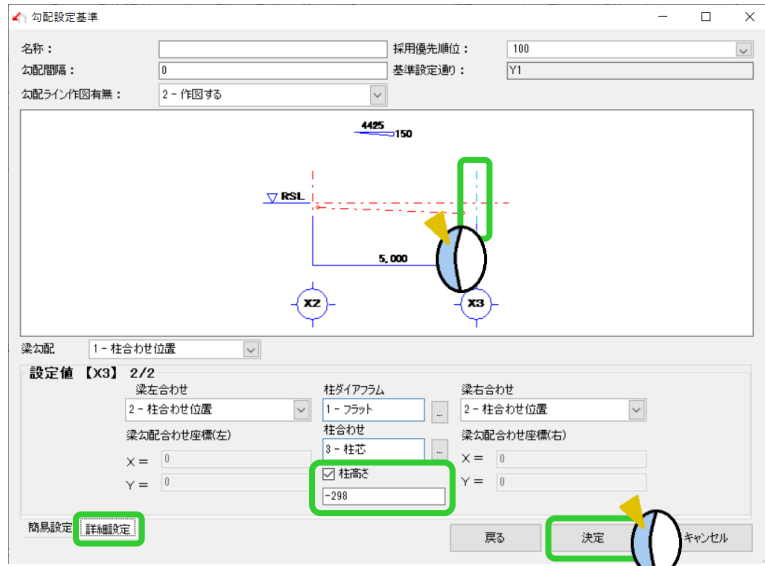


勾配設定の詳細設定とは？

柱頂部の形状や高さ、梁の合わせ位置などを通り別に設定できます

例) 勾配で -300 となっている X3 通りの柱高さを勾配とは別に -298 に設定したい。

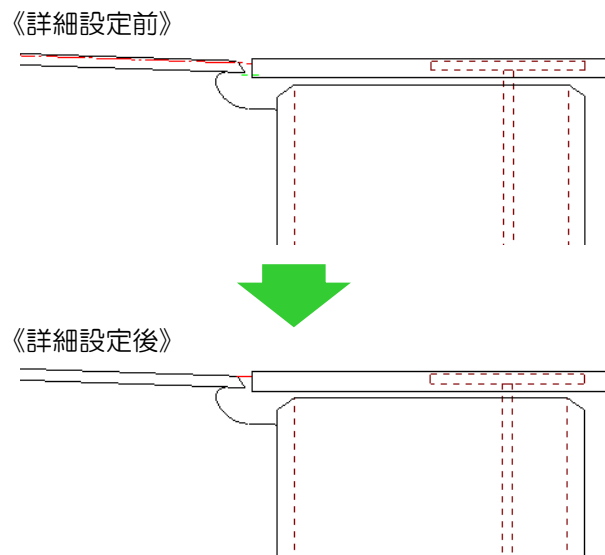
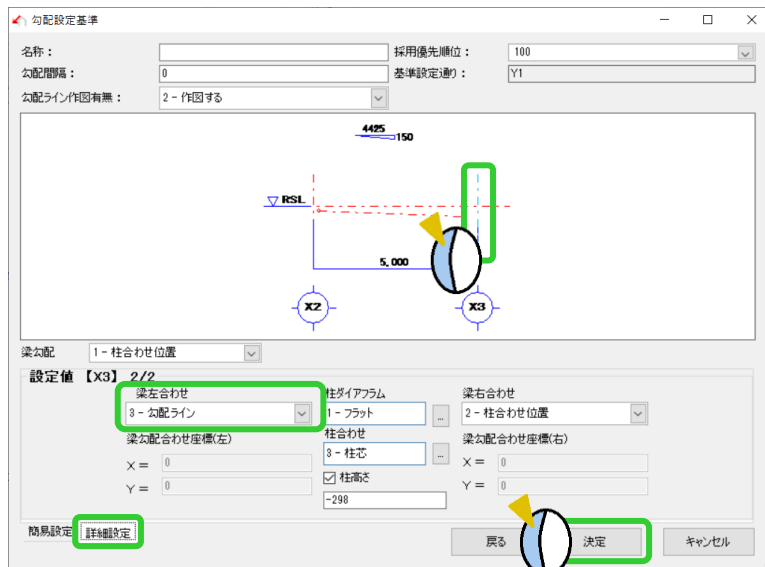
【詳細設定】で X3 通りをクリックし、柱高さに をいれ、「-298」と入力し【決定】をクリックします。



※ダイアフラム高さで寸法表示しています

例) X3 通りの梁の合わせ位置を勾配ラインに合わせたい。

【詳細設定】で X3 通りをクリックし、梁左合わせを「3 - 勾配ライン」に設定し【決定】をクリックします。



梁左合わせ・梁右合わせについて

選択した通りの柱の左右それぞれにつく梁を合わせるラインを選択します。

- 1 - 階からの相対座標：座標入力します。
- 2 - 柱合わせ位置：通しダイア縁に合わせます。
- 3 - 勾配ライン：勾配ラインに合わせます。
- 4 - 柱面合わせ：柱部材面に合わせます。

梁勾配合わせ座標(左)・(右)について

梁左合わせの設定が「1 - 階からの相対座標」の場合に入力します。階高と通りの交点が座標 (X, Y) = (0, 0) になります。

1 - 階からの相対座標

X = 75

Y = -200